

今、水辺の生態園では古代ハス「大賀ハス」の花が満開です。大賀ハスは、千葉県にある縄文時代の遺跡の中から発見されたハスの種が発芽したもので、発見者の名前からこの名がつけられました。現在では日本各地に広がっています。

ねいの里の大賀ハスは、2004

## 大賀ハスのお味は？

のレンコンに比べて細く硬いので、あまりおいしくありません。

縄文時代の人は、こんなレンコンをおいしいと思って食べていたのでしょうか？（富永宣宏）

年に岡山県から株を譲り受けたもので、7月から8月にかけて、池一面に大きなピンクの花を咲かせます。午前中を中心に4日間咲き、4日目には花びらが散ってしまいます。毎年冬に、ハスの管理のため、地下茎であるレンコンの掘り採りを行い、職員が試食していますが、現代



大賀ハスの花



レンコンを比較しました。右が大賀ハス